

1. 件名：研究施設等から発生する放射性廃棄物の調査に関する面談

2. 日時：令和5年5月26日（金）15時00分～16時30分

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室、TV会議システム

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ

核燃料施設等監視部門

熊谷統括監視指導官、木村補佐、森野係長

文部科学省

研究開発局

原子力課 放射性廃棄物企画室

阿部室長

（国研）日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 埋設事業センター

坂本センター長、他2名

5. 要旨

- （1）日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）から、国から認可を受けて策定した研究施設等廃棄物の埋設事業の実施計画に基づいて、概ね5年ごとに実施している対象廃棄物量の見込み量の調査に際して、原子力規制庁が把握している事業者等の連絡先等に係る情報提供の協力依頼があった。
- （2）原子力規制庁から、埋設事業の対象としている廃棄物はどのようなものが含まれるのかを確認したところ、JAEA から事業者等が保管廃棄及び将来発生する廃棄物を対象としている旨回答があった。
- （3）原子力規制庁から、本調査への協力にあたっては、調査対象事業者にはJAEAが調査を実施している旨とJAEAの連絡先を通知する形で実施する旨を伝えた。
- （4）文部科学省から、本調査の重要性に鑑み、規制庁の協力に対し謝意が示された。

6. 配付資料

- ・ 研究施設等から発生する放射性廃棄物の調査に関する依頼について
- ・ 参考資料 埋設事業の範囲（規制庁面談-物量調査依頼）